

はなみずき

「はなみずき」の花言葉には「私の想いを受けとめてください」という意味があります。また、小林市にあふれる「花・水・木」など、いろいろな思いが込められています。



■ 表紙のひとコマ

- | | |
|-------------------|--------|
| 「高校生との意見交換会」 | ・・・P2 |
| ■ これ、知っちゃった？ | ・・・P3 |
| ■ 決算審査報告 | ・・・P4～ |
| ■ 委員会審査報告／表決結果一覧 | ・・・P6～ |
| ■ 一般質問 | ・・・P8～ |
| ■ 議会のうごき | ・・・P14 |
| ■ 語り継ぐ小林の歴史 | ・・・P15 |
| ■ 永野 雅己 議員のイチオシ！！ | ・・・裏表紙 |



令和6年11月1日発行



追跡!! 一般質問



～あの質問はどげんだった?～

議員の一般質問が市政等にどのように影響しているのか…。今回はそういった疑問の声にお応えして、質問後に市で新たに始まった取組などを紹介します!

追跡No.1

令和5年9月定例会 一般質問
鎌田 豊数 議員



Q 若者にとって大きな負担となっている奨学金返済支援の創設を検討できないか。
A 現在の支援策の検証を含めて検討を進めてみたいと考えている。

令和6年度に「未来につなぐ人材応援奨学金返還サポート補助金」創設

奨学金の返済期間が5年以上あり、年齢が30歳未満の市内居住者で条件を満たす方に1カ月当たりの返済額の4分の3(上限1万2千円)に相当する額を最長3年間交付。



追跡No.2

令和6年3月定例会 一般質問
橋本 律子 議員



Q 「おはよう」とか、「大丈夫」とか、手話の単語を広報こぼやしに載せられないか。
A 広報担当部局と協議しながら進めていきたい。

「手話で話そう!」のコーナーが誕生!

広報こぼやし令和6年5月号から掲載が始まり、翌6月号から手話の紹介が写真付きで行われています。



追跡No.3

令和6年6月定例会 一般質問
竹内 龍一郎 議員



Q カスタマーハラスメント対応の一環として、職員の名札の表記を名字のみにしては。
A 前向きに検討する。

市役所職員の名札が名字のみの表記に



令和6年8月5日、市内高等学校3校から生徒を集めて、高校生との意見交換会を実施しました。始めに議場で議会や議員活動について、他自治体で行われている高校生議会について、議員から説明を行いました。その後、高校生と議員が4つのグループに分かれて意見交換を行い、最後に議場で発表を行いました。表紙の写真は各グループの発表の様子です。

表紙のひとコマ



決算概要

令和5年度一般会計決算

物価高騰対策に取り組んだことなどより、前年度を大きく上回る決算規模となった。

歳入総額 328億3,846万8,357円

前年度と比較して…

■繰越金 約1億3,000万円	減	■国庫支出金 約8億2,000万円
■寄附金 約4億3,000万円		■地方債 約6億8,000万円

増

歳出総額 322億285万4,100円

主なものとして…

- 社会資本整備総合交付金事業費（道路等の整備に係るもの） 約6億円
- 健幸のまちづくり拠点施設（複合型総合体育施設）整備事業費 約10億円
- 物価高騰対策に係る事業費 約6億円

経常収支比率は前年度より0.2ポイント改善の95.7%

※経常収支比率とは…経常的な経費に経常的な収入がどのくらい充てられているかの比率で、低いほど財政が弾力的といえます。

令和5年度 決算審査報告

経済産業分科会

牛肉の消費拡大につなげる

物価高騰の影響により牛肉の消費が落ち込む中、子牛競り価格も影響を受け低迷している。様々な付加価値をつけ、地域での購買力向上に取り組む。

◆委員からの意見◆

小林市の主力である和牛の価格が厳しい状況。本市の畜産物の魅力を広くPRし、販売促進を図るなど、体制づくりに努められたい。

環境に配慮した農業の取組

環境負担軽減のある作物づくりの取組に対し、交付金を支給した。

Q 交付件数の実績は。

A 有機栽培や減農薬、減化学肥料栽培に取り組む農家18経営体に交付。

◆委員からの意見◆

ふるさと納税返礼品との連携も視野に入れた取組の拡大を図られたい。

市民厚生分科会

市税の収納率は0.3ポイント上昇の96.5%

職員による納税相談のほか、コンビニ収納や国が進める「地方税統一QRコード」を活用した電子納付などの納付環境の整備により、市民の利便性が図られたことによるもの。

◆委員からの意見◆

引き続き、納付方法の周知や収納率の向上に努められたい。

国民健康保険税収入は減少

Q 特定健診の受診率は。

A 受診率は41.4%。若年層の受診率が低いことから、令和6年度は若年層に向けて勧奨と広報を行っている。また、未受診者に電話勧奨を行うことを計画している。

◆委員からの意見◆

特定健診の結果を分析し、効果的な医療費抑制と市民の健康増進に努められたい。

総務文教分科会

姉妹都市能登町への災害支援

人的支援として本市職員を3月20日まで延べ17人現地に派遣し、物的支援として飲料水、食料品、ブルーシート等を計5回輸送した。また、災害支援金として7,284万円支出した。

◆委員からの意見◆

引き続き、能登町のニーズに沿った支援を検討し、姉妹都市としての交流を深められたい。

市営住宅の今後の管理は

築40年以上経過した住宅が大半を占め、老朽化が著しいことから、入居者の生活に支障を来している箇所の修繕を行った。

Q 公共施設の縮減を踏まえた市営住宅の今後の管理方針は。

A 廃止を予定している市営住宅の入居者に対しては転居を勧めており、入居者の集約が見込めれば、解体したいと考えている。なお、新たに住宅を建設する予定はない。

◆委員からの意見◆

施設の縮減に取り組みながら、住まいの確保が困難な者に対する新たな住宅の供給方法を検討されたい。

◆議会の意見として申し入れ◆

最終日の本会議では、決算審査特別委員長から委員会審査報告において、職員の不祥事が相次いで発生していることを受け、市当局に対して公務員としての品位の保持とコンプライアンスの徹底、実効性のある内部管理体制を構築することで、一刻も早い市民の信頼回復に努めるよう求めることが適当であるとの報告があり、議会の意見として市当局に申し入れることに決しました。

また、本市職員の逮捕を受け、議案第66号水道事業会計決算は継続審査となりました。

徹底討論

議案第59号 一般会計歳入歳出決算の認定

反対討論

大迫 みどり 議員

プレミアム付き商品券事業は、経済波及効果約11億円だが地元6億円で4割は市外。商品券購入・利用事業所に偏りがある。健幸のまちづくり拠点施設整備は市民の理解が得られていない。物価高騰で建設費も増額。

賛成討論

小川 真 議員

財政の硬直化は見られるが、市債償還や基金の積み増しで財政の健全化は図られている。必要な公共投資も行い、納付のDX化等で行政サービスを向上、社会保障も充実している。職員の不祥事について再発防止の取組に期待。

◎このほか、以下の決算議案について反対討論がありました。
議案第65号 後期高齢者医療事業特別会計決算の認定（大迫議員）

◆全会一致の議案◆

議案番号	議案名	表決結果
R5 決算 議案 60	国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定	認定
議案 61	物品購入特別会計歳入歳出決算の認定	認定
議案 62	農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定	認定
議案 63	西諸地域介護認定審査事業特別会計歳入歳出決算の認定	認定
議案 64	介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定	認定
議案 66	水道事業会計決算の認定 ※継続審査を申し出た委員長報告に対する表決	継続審査
議案 67	下水道事業会計決算の認定	認定
議案 68	病院事業会計決算の認定	認定
R6 補正予算 議案 69	一般会計補正予算（第4号）【9月2日採決】	原案可決
議案 70	一般会計補正予算（第5号）	原案可決
議案 71	国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）	原案可決
議案 72	西諸地域介護認定審査事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案 73	介護保険事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案 74	後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第2号）	原案可決
議案 75	水道事業会計補正予算（第1号）	原案可決
議案 76	下水道事業会計補正予算（第1号）	原案可決
議案 77	農業集落排水事業会計補正予算（第1号）	原案可決
議案 78	病院事業会計補正予算（第2号）	原案可決
議案 83	【10月1日追加議案】 一般会計補正予算（第6号）	原案可決
条例関係 議案 79	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正 「進学準備給付金」が「進学・就職準備給付金」に拡充されたこと及び児童手当の特例給付が廃止されることに伴う改正	原案可決
議案 80	寡婦医療費助成に関する条例の一部改正 国民健康保険の被保険者証が廃止されることに伴う改正	原案可決
議案 81	特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正 電磁的記録等に係る規定等を整備するための改正	原案可決
人事案件 諮問 2	人権擁護委員の候補者の推薦【9月12日採決】 ・佐藤 宗一（さとう そういち）氏	同意
陳情 陳情 1	小林市議会議員定数等の見直しを求める陳情 ※継続審査を申し出た委員長報告に対する表決	継続審査
請願 請願 1	地方財政の充実・強化を求める意見書の採択を行い関係機関への送付を求める請願	採択
意見書 意見書 3	【総務文教委員会提出議案】 地方財政の充実・強化を求める意見書 ◎全文はこちらから▶	原案可決

※本会議で可決された意見書1件については、関係行政庁へ送付しました。

徹底討論

◎最終日に、以下の予算・条例議案について討論がありました。
議案第70号 一般会計補正予算（第5号）（永野議員：賛成）
議案第82号 国民健康保険条例の一部改正（大迫議員：反対）

◎議案の内容はこちら▶

9月定例会の
録画配信ページ
はこちら▶



開会日
提出議案



10月1日
追加議案

◆各地区の体育館を整備

須木地区及び永久津地区体育館照明のLED化、細野地区体育館のバスケットゴールの設置及び暗幕の取替え、市民体育館の男女トイレの洋式化を行う。



Q 細野地区体育館の活用状況は。
A 一般の方に貸出しを行っているが、日中は細野中学校の体育の授業で使用している。

総務文教
委員会

◆野尻町有機センターの被災箇所復旧

5月27日から28日の大雨により排水路及び隣接する西側の法面が崩落したため、復旧工事を行う。

◆委員からの意見◆

今後も台風や大雨が予想されるため、二次被害が起きないように十分な対策を行われたい。

経済産業
委員会

◆生活が苦しい子育て世帯にクリスマスケーキ

小林市こども応援基金に寄附の申出があったことから、その費用を計上。



Q 受取方法は。
A 子ども達にケーキの購入を実際に体験してもらう方法で協議・検討している。

◆委員からの意見◆

寄附者の意向に答え、確実に子ども達がケーキを受け取れるように努められたい。

市民厚生
委員会

令和6年第5回定例会 表決結果一覧（令和6年9月2日～10月1日）

◆表決の分かれた議案◆

議案番号	議案名	堀研二郎	小川真	能勢誠	野田利典	松嶺勇一	橋本律子	永野雅己	金松勲	有木将吾	押領司剛	前田隆博	貴嶋憲太郎	竹内龍一郎	舞田重治	吉藤洋子	原勝信	鎌田豊数	大迫みどり	高野良文	表決結果	
R5 決算 議案 59	一般会計歳入歳出決算の認定	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
議案 65	後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算の認定	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
条例関係 議案 82	国民健康保険条例の一部改正 国民健康保険の被保険者証が廃止されることに伴う改正	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
請願 請願 2	新型コロナウイルス感染症予防接種に導入されるレプリコンワクチンについて慎重かつ責任ある対応を強く求める請願	●	●	○	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	不採択

○：賛成 ●：反対 欠：欠席 除：法律により採決に加われない者 -：議長は表決には加わらないため

委員会審査報告

9月定例会では次の議案13件を委員会に付託し審査しました。
■一般会計、特別会計、企業会計補正予算 9件 ■条例改正 4件



立憲民主党 竹内龍一郎 議員



コ詳細は

今後の災害対応と対策

市指定史跡の災害対応

問 昨年の台風6号で永久津地区にある指定史跡かくれ念仏洞周辺のトイレが流出、駐車場の舗装ははがれ、複数台の駐車は困難な状況である。修復の考えは。

答 指定史跡そのものが被災した場合には費用の一部を補助することが出来るが、その他の附帯設備は地権者もしくは設置者の責任で復旧することになる。今回被災した駐車場は文化財の指定地または市有地ではなく、市で復旧工事を行うことが困難な状況ではあるが、何らかの手立てを模索中である。

意 文化財の保護や再生に係る費用をクラウドファンディング型ふるさと納税で募って



洞周辺は舗装がはがれ無残な状態

いる自治体もある。市でも研究・検討を進めてほしい。

問 上水道本管の耐震化の現状と対策は。

答 水道施設は日常生活に欠かせない重要なインフラである。基幹管路の総延長は令和4年度実績で約143km、耐震管の延長が約21kmで、耐震化率は14.7%。布設替えの際に耐震管を活用し、耐震性を高めていく計画である。

意 災害発災時での生活では水の確保は最重要であり、日頃から施設整備や管理に努め

一般質問

市民の声を市政へお届け

意答問
……
意見 答弁 質問

議員が日ごろの議員活動を通して疑問に感じていることや改めたいこと、実現すべきことについて質問・提案し、市長・部長等が答弁します。
9月定例会では9人の議員が質問しました。
※一般質問者の各QRコードから、録画配信をYouTube（ユーチューブ）でご覧いただくことができます。



プラごみゼロに向けて

住みよい環境を残すために

問 プラスチックは、多くが使い捨てられ、きちんと処理されずに自然環境に流出してしまうことも少なくない。海から大気まで広がり、生態系への影響も深刻。人体への影響も懸念され、地球上の生物の生存を脅かす存在になっている。廃プラスチック汚染をこれ以上拡大、拡散させないために、プラスチックごみは

なくすしかないと思うが。
答 プラスチック製品の利用は、経済活動による大量生産、大量消費により、市民生活の多様化や利便性の向上に貢献した一方、廃棄物排出量の増加による環境負荷の課題を生じた。プラスチック資源循環法が施行され、その必要性は



日本共産党 大迫みどり 議員



コ詳細は

南海トラフ地震の対応

問 防災対策の現状と今後の対策は。

答 小林地域防災計画を基に様々な災害に対応している。災害の大規模化や激甚化、住民意識の変化、高齢化など著しい社会構造の変化に十分配慮した防災対策活動を国、関係機関や団体と連携を図り、推進することが必要と感じている。

問 南海トラフ地震臨時情報への対応は。

答 8月8日に市では震度5弱が観測され、大地震に備えて、避難所を6カ所開設した。また、本市地域防災計画に基づき災害警戒本部を設置し、各職員に地震への備えの再確認、市民に防災メール等を活用して日頃からの地震の備えの再確認を行った。



北霧島政新会 野田利典 議員



コ詳細は



劣化してナノプラスチックになる

■その他の質問
■訪問介護について

問 「プラごみゼロ宣言」を行うなどして、市民と一体になってプラごみを減らす取組を考えられないか。
答 提案は非常にいいことだと思うが、市としては、少しずつ環境にやさしいものに取り組めるよう対策を考えていきたい。

感じており今後の研究課題と考える。
理解と努力を求めるために
問 「プラごみゼロ宣言」を行うなどして、市民と一体になってプラごみを減らす取組を考えられないか。



他自治体のペット避難所と内部

問 ペット同伴の避難は認められないのか。
答 ペット同伴を希望される方については、市民体育館、野尻町農村環境改善センター、須木総合ふるさとセンターを案内しており、避難の際にはケージの使用と他の利用者への配慮を求めるなどして運用している。

その他の質問
■空き家対策について
■農業の担い手について

ごみ分別の現状と課題



新生会 議員 能勢 誠
 コ詳細は QRコードを
 チラシ

問 ごみ分別の課題解決策として、高齢者・障がい者・転入者向けに分別緩和とステッカーを配布するスマート分別の導入について、市の見解は。

答 市民のごみ分別の協力により財政の効率化が図られ、ごみ処理有料化に至っていない。高齢化等による分別の負担は認識しているが、市民の経済的負担は避けたい。議員提案の分別の導入には基準の曖昧さや後処理の予算等を考慮すると実施は難しいと考える。なお、ごみ搬出が困難な世帯にはふれあい収集制度の提案を行っている。

問 ごみ集積場に分別違反や不法投棄があった場合の市の対応は。

答 自治会関係者と合同で現地調査を行い、対象者が特定できれば個別指導を行うが、



スマート分別の標識導入イメージ

問 地域福祉活動の促進のため、福祉ポイント制度の導入について、市の見解は。

答 市では地域包括ケア推進サポーターポイント制度を導入しているが、業務量や財源等の問題から、現在は社会福祉協議会と有償ボランティア育成について検討しており、ポイント制度の導入は考えていない。

地方創生10年の成果



創生こばやし 議員 舞田 重治
 コ詳細は QRコードを
 チラシ

問 まち・ひと・しごと創生総合戦略の4つの基本目標、「地方に仕事をつくる」「人の流れをつくる」「結婚、出産、子育ての希望をかなえる」「魅力的な地域をつくる」の具体的な取組の経過を伺う。

答 主な取組として、出会い創出や地域医療体制の確保、子育て世代にやさしい環境づくりを進めてきた。また、健康のまちづくりの推進、各産業の活性化、教育の推進など、市民と協働したまちづくりへの取組を進めたことで、製造工場やIT企業等の誘致による多くの雇用創出が図られた。さらに、ふるさと納税を財源とした給食費の半額助成や小中学校のICT教育環境整備など、様々な事業に着手してきた。これまでの施策の検証を進め、現状の人口減少



子供たちに住みよいまちづくりを

問 スマートシユリンク（賢い縮小）の積極的な取組が重要と思うが。

答 令和3年に小山市公共施設個別施設設計画を策定し、施設の集約化、廃止など、縮減に向けて取り組んでいる。

問 人口比で小山市には平均より倍以上の公共施設があるとのこと。財政的に負担となることを早く市民に伝えることが重要では。

答 必要性などを総合的に勘案した上で、縮小は考えていきたい。

問 に対応した取組も必要と考えている。

答 必要と考えている。

国の助成待ちではなく



日本共産党 議員 橋本 律子
 コ詳細は QRコードを
 チラシ

問 補聴器購入助成制度の新設を求める会と面会をされたが。

答 要望書を受け取った。会では補聴器購入助成を求める署名活動をされており、署名活動を通じて耳の健康の啓発活動もされていることに敬意を表する。

問 要望書の内容をどう受け止めたか。

答 国の助成制度の創設が最優先であると考え、県内9市が足並みをそろえて、宮崎県市長会で国に要望している。

問 助成する自治体は、この一年で2倍近くに伸びている。この情勢をどう思うか。

答 実施自治体が増えてきているのは十分承知している。国の助成を待たず、小



小山市でも国より先に助成実施を

問 今後の学校のあり方

答 市内6校を統合した串間中学校を視察して、いくつか懸念される点があったが、小山市教育委員会検討委員会で、将来にわたって望ましい教育環境の確保を図れるよう検討中である。

意 小山市の学校再編を考えるならば、効率化や経済性だけでなく、教育論議をしていただきたい。

災害避難時の対応状況



創生こばやし 議員 永野 雅己
 コ詳細は QRコードを
 チラシ

問 災害時における水確保について、防災井戸の設置なども含めた取組状況は。

答 生活用水の代替として防災井戸の重要性を理解しているが、設置の検討は現時点では行っていない。飲料水は災害協定に基づき、ミネラルウォーターを供給してもらっている2社と契約している。

問 災害に備えた機能を持つ防災給食センターの考えは。

答 地域防災計画では、市内3カ所の給食センターを災害時の食料供給拠点とし、炊き出し等を行い、指定避難所へ食料を供給する拠点として活用していくこととしている。

問 宮崎市では緊急連絡先等を記入する「あんしんカード」を高年齢福祉事業として無料配布し、緊急時の要支援者へ



災害時、地域住民への民間給水所

問 和牛肉の消費低迷に対し、今後の取組は。

答 国県の事業を活用しながら、生産者と一緒になって消費拡大に取り組みしていきたい。

問 その他の質問

答 地方創生10年の成果と今後の方向性

問 畜産行政

答 現時点では個別避難計画の作成を促進していく考えである。



▲傍聴席前にモニターを設置

説明用パネル始めました！

令和6年9月定例会から、一般質問の内容をより分かりやすく市民の方にもお伝えするため、説明用パネルの使用が可能となりました。

今後も市民に身近で分かりやすい議会運営の方法を研究していきます。



▲今回は3名の議員がパネルを使用して一般質問を行いました。

◆◆議会傍聴のご案内◆◆

市役所東館2階の議場には傍聴席(39席)が設置されており、本会議の様子を傍聴することができます。

傍聴記録簿の記入のみで入場できますので、お気軽に傍聴にお越しください。

どうする?! どうなる?! 議員定数・報酬のゆくえ

5月に小林市区長会から提出され、6月定例会で継続審査となっていた陳情第1号「小林市議会議員定数等の見直しを求める陳情」については、今後もさまざまなご意見をお聞きし、あらゆる観点から慎重に議論を深めていくため、9月定例会においても引き続き継続審査となりました。(※陳情の審査は議会改革特別委員会に付託されています。)

【陳情の趣旨】

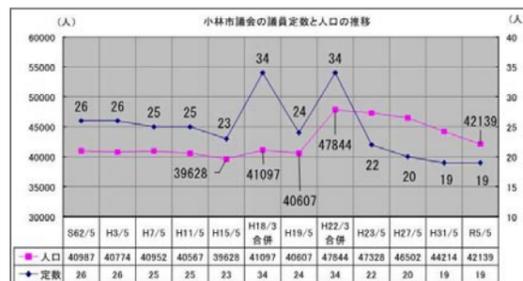
議員定数の削減(19人⇒16人)、議員報酬の引上げ(多様な人材・なり手確保のため)

【これまでの経過と今後の予定】

- 7月…区長会(陳情者)との意見交換
- 8月…全議員による議員間討議(以降、随時実施)
- 9月…議員定数・報酬等に関する市民アンケート開始(～11月末)
- 10月…市民アンケートを全戸配布、地区別意見交換会(市内9箇所)
- 11月…学識経験者から意見聴取
- 12月…市民アンケートの集約
- 随時…議会改革特別委員会の開催



↑アンケート(11/30まで)にご協力をお願いします。詳しくはホームページまで。
※一人一回の回答をお願いします。



↑↑アンケートに関する資料の一部。資料の全ページは左上のQRコードからご覧ください。

市名	議員定数	議員報酬(注3)	人口	議員一人当たりの人口	面積(km ²)	標準財政規模(注1) R4決算	費用弁償(注2)の支給
宮崎市	40	58.3万円	396,955	9,924	644	91,465,907千円	○
都城市	29	40.0万円	158,466	5,464	653	41,582,525千円	○
延岡市	27	43.5万円	113,061	4,187	868	32,067,253千円	○
日向市	20	35.8万円	57,543	2,877	337	16,398,292千円	○
日南市	19	32.7万円	47,781	2,515	536	15,521,645千円	○
小林市	19	31.3万円	41,875	2,204	563	14,279,494千円	×
西都市	15	34.9万円	27,405	1,827	439	9,159,398千円	○
えびの市	14	30.4万円	16,356	1,168	283	6,676,953千円	○
串間市	13	31万円	15,552	1,196	295	6,829,772千円	○

(注1) 標準財政規模・家庭でいう年間所得のことで、その市が毎年安定して得ることができる収入規模のこと
(注2) 費用弁償・議会、委員会などに出席した際の交通費のこと。「地方自治法第203条之普通地方公共団体の議会の議員は、職務を行うため要する費用の弁償を受けることができる。」としています。
(注3) 報酬313,000円から所得税・市県民税、社会保険料が差し引かれます。

空調設備の早期設置を



創生こばやし
はらかつのぶ
原勝信 議員



コ
詳
チ
シ
ラ
ク
は

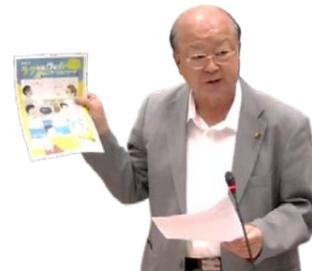
問 公共施設並びに学校施設における空調設備の設置状況、未設置施設の今後の考えは。
答 学校及び市営住宅を除く公共施設216施設のうち、空調設置はおよそ41%、一部設置が8%、未設置はおよそ51%である。
問 学校の普通教室における空調設置率は100%だが、学校体育館には設置しておらず、多額の費用を要することから慎重に検討していく必要があると考えている。
問 特別教室(音楽室など)における設置率は。
答 市内小中学校における設置率は34・8%である。
問 学校の空調設備については、補助対象となるものもあるが。



夏場の避難所の受入れ環境整備を

問 国土強靱化対策で避難所として活用する体育館は補助があるが、優先度を考慮しながら慎重に検討する必要があると考えている。現在、特別教室への空調設備設置について要望が多いため、優先して整備を進めることで調整を図っている。
問 空調設置率0%の体育館使用時の熱中症対策は。
答 県が作成した学校における熱中症対策ガイドラインを参考に、暑さ指数を測定し、熱中症の危険性を把握した上で適切な対応を行っている。

男女平等社会の推進を



こうめいと
公明党
かまたとよかず
鎌田豊数 議員



コ
詳
チ
シ
ラ
ク
は

問 本市のジェンダーギャップ(男女の格差)の状況を伺う。
答 市民アンケートの結果から「男は仕事、女は家庭」といった性別による固定的な役割分担意識や、それに基づく習慣などが根深く残っていることが伺える。令和4年勤労統計調査では、県内の月平均収入額は男性が33万1479円、女性が20万3339円で、12万8140円格差がある。
問 ワークライフバランス推進の状況は。
答 各事業所に働きやすい職場、育児等の取得しやすい職場づくりを目指す「仕事と生活の両立応援宣言」を促している。国や県の事業の活用も積極的に促し、働きやすい職場の推進を行っていききたい。



男女共同参画社会のパネル展示

問 地域における女性役員の割合や取組状況は。
答 自治会の女性区長は4名で約7%。まちづくり協議会では、事務局の運営や健康・福祉、子ども育成の取組に多くの女性が参画している。
問 带状麻疹ワクチン助成を
答 本市の状況、国の動向は。本市では実施していない。今年6月に厚生労働省が公費で補助する定期接種に含める方針を決めたとの報道があったが、現在、その動向を注視している。

議会のページ

区長会との意見交換会 (令和6年7月17日)

小林市区長会理事16名と議員18名で、「議員定数・報酬について」「ごみ分別・地域からの要望への対応について」をテーマに意見交換しました。
頂いた貴重なご意見は、一般質問や委員会審査等の議会活動に生かしていくこととし、今後の小林市の発展と活性化のため、引き続きのご理解とご協力をお願いしました。



南九州中部市議会議長会 議員研修会・意見交換会 (令和6年7月19日)



小林市、えびの市、伊佐市、人吉市の4市議会の議員が一堂に会しての議員研修会が、宮崎小林カントリークラブで開催されました。
小林市の赤松勝哉防災専門員と危機管理課太田佳志主幹を講師に招き、「小林市における防災専門員としての防災・減災の取組について」「令和6年能登半島地震く能登町への職員災害派遣」を演題に講演がなされました。



また、講演会後に行われた決議を関係省庁や地元選出国会議員に要望書として提出しました。
最近では、栗須小学校前の歩道整備や家畜防疫につながる鹿児島県の動物検疫所への巨大装置の配備など、長年の要望活動の成果が着実に実を結んでいます。
今後も市民生活向上のため、継続して要望活動を行っていきます。(右写真は8月7日～8日に行った4市議長による要望書提出の一場面です。)

語り継ぐ小林の歴史

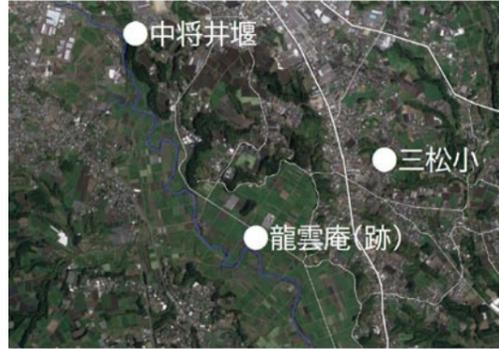
シリーズ ③

中将井堰と龍雲庵(竜雲寺)

今年辰年ということで小林市の龍にまつわる話をひとつ。
『中将井堰』をご存じでしょうか。

中将井堰は、永田公園西の辻の堂川をせき止め、田へ水を引く井堰で水路の分岐施設です。

ここから三松地区の川無木場、下堤一帯の115ヘクタール、小学校のプール約3500個分の広さの田へ水が引かれています。



辻の堂川にある中将井堰

中将とは、島津第二十一(二十二代)の江戸幕府の官位「中将」に由来し、この頃に造られたことからついたと言われているそうです。

また、川無田んぼには、天空の城ラピュタに出てくる『竜の巣』(天空の雷雲に城がある)に似た、雲のような大きな森があります。

その名も『龍雲庵』(竜雲寺)。江戸中期からあった曹洞宗の禅寺(明治3年に廃寺)の跡地です。

中将井堰から出た水路の水は龍雲庵の背を通り、田んぼを潤します。霧島山のその恵みに、感謝しているように龍雲庵は建っています。
我々が日々恩恵を受ける水の流れるは龍のようであり、毎日頂いているお水もお米も、さながら『龍』が運んで来てくれているのかもしれない。

(参考文献:ふるさとのヒストリア〜堤地区編〜/三松小学校150周年記念誌 取材・編集:小川 真/大迫 みどり)



川無田んぼの中の龍雲庵

○議会への提言・疑問・質問などお寄せください。

○今回の「はなみずき」で関心のある記事や感想があればお書きください。また、もっと読みたいような「アイデア」があればお寄せください。

議会だより「はなみずき」
読者モニターに応募します。

住所	
氏名	
連絡可能な電話番号	

【募集】「はなみずき」の読者モニターになりませんか?

活動内容

- 「はなみずき」の編集に対する意見や提案の提出
- 「はなみずき」の編集に関する意見交換会への出席(年1回以上を予定)
- 「はなみずき」に関するアンケートや調査への回答

人数と期間

- 募集人数 10人以内
任期 令和7年1月～令和8年12月(2年間)
資格 ①「はなみずき」の編集に関心があること
②中学生以上
③市内居住の方、市内で働いている方、市内で学んでいる学生
④議員や常勤の公務員ではないこと

謝礼 意見交換を行った場合には予算の範囲内で謝礼を支給
意見提出の際の郵便代などは議会が負担いたします

応募方法

次ページのハガキに、①住所 ②氏名 ③連絡可能な電話番号を記入のうえ、議会事務局あてに郵送でご応募ください。

募集締切

令和6年11月29日(金) 必着
※応募された方には、「はなみずき」に関するアンケート等をお送りします。その後、要綱に基づき選考します。

永野 雅己
議員の



イチオシ!!



▲内水面支場



▲チョウザメの稚魚

チョウザメ養殖の最先端

出の山公園に隣接する宮崎県水産試験場内水面支場は昭和31年に設立され、当初は出の山の湧き水を活用してニジマスやヤマメの稚魚を生産し、県内の養殖業者へ供給していましたが、現在は主にチョウザメの稚魚を供給するほか、河川の生態及び環境保全に関する調査も行っています。



▲シロチョウザメ



▲ロシアチョウザメ

最新技術として、近畿大学との共同研究により、PCRによるオス・メス判別技術の確立、メスだけを産むチョウザメの生産技術の開発が進められています。

このように、小林市にはチョウザメ養殖に関して最先端の技術研究している県の水産試験場があります。

関心のあられる方は、事前予約があれば場内見学もできるとのことです。(電話番号 0984-23-3358)

場内の様子などを撮影した動画▶



◆次の12月定例会(予定)は

- 開会日…11月26日(火)
- 一般質問…11月28日(木)、29日(金)、
12月2日(月)、3日(火)
- 議案質疑…12月5日(木)
- 閉会日…12月16日(月)
- ◎突発的な事情等により変更となる場合があります。

議会
中継

◎定例会の「本会議」はライブ配信しています。インターネット検索またはQRコードからアクセスしてご覧ください。

小林市議会 動画配信 検索



編集後記

記念すべき「はなみずきNo.70」。「高校生との意見交換会」を特集し、若者たちの率直な意見発表の様子が印象的です。決算審査や委員会報告など、議会の重要な動きも詳しく掲載しています。編集委員の熱意が込められた各コーナーは、読者の皆さまに議会をより身近に感じていただける内容となっています。次号もどうぞお楽しみに!

能勢 誠

--- 切り取ってお出しくささい ---



差出有効期間
令和7年7月24日まで
(切手を貼らずにお出しくささい)

郵便はがき

886-8790

(受取人)

小林市細野300番地

小林市役所 議会事務局

広報広聴委員会 行

(はなみずきNo.70 2024.9月議会号)



ふりがな
ご氏名(イニシャルまたはペンネームでも可)

□□□-□□□□

ご住所

お電話 ()-()-()